

第52号

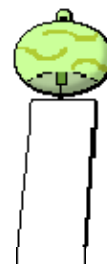


NPO法人ユーアイやちよ
 〒276-0034
 八千代市八千代台西8-16-1
 TEL.047-482-4109
 FAX.047-482-4179
<http://www16.ocn.ne.jp/~uiyatiyo/>

21年度 社員総会の開催

去る5月16日に、市民会館に於いて、ユーアイやちよの通常社員総会が開催され、平成20年度の事業報告と決算、並びに平成21年度の事業計画と予算が承認されました。平成21年度の事業計画は次の通りです。 (出席者71名 うち委任状35名)

- 全体研修と共に職務別或いはグループ別の研修を計画的に実施する。
- 全員協力して、新たな担い手を募集する。
- 介護保険の特定事業所にふさわしいサービスを提供する。
- 運営基準などの制度遵守を研修内容に盛り込む。
- ネットワーク事業を推進する。



一人ひとりの「生きる」を支える ～輝いて働き続けるために～

研修会 5月16日 城西国際大学助教 松下やえ子氏

私たち“ヘルパーとして大切なこと“についてのご講演をいただきました。

松下さんの訪れた、秩父市太田部（高齢者がほとんどの限界集落）で役割をもって生き生きと豊かな生活をされている人たちの話から「人間ってすばらしい！」そして「介護のプロとは」「社会サービス実践者の訪問介護員に求められるものについて」のお話を伺うことが出来ました。（椎名）

～参加者の感想～

- 生き生き集落の話しに感動。年はとっても、自立と目的を持って、やる気を持ち続ける事が、頭の活性化を促がす。いろいろな人と話すことが大切だと答えていたと思う。また、訪問介護員は、利用者の身体の変化、表情などに気を配り、早期に異常を見分ける技術を身につけていく必要がある。(K.S)
- 訪問介護は、人生を作り上げる人の伴奏者となるよう努力する (Y.K)
- 介護の大切さを改めて認識しました。“人がよりよく生きるために”をいつも、思って仕事をする (B.S)
- 輝いて働き続けるには、お互い快く笑顔で“快互” お聞きしたことを心し、仕事をしたいです (K.S)
- 原点に戻り感動！と同時に仕事へのやりがいを感しました。自分の満足ではなく、自立支援のための支援、チームケアを考える大切さを改めて感しました。(S.H)

99歳の義母を見送る

2009年お元日の朝、義母と義姉の2人暮らしのところへ主人（息子）私に加わり、おせちを囲んでお祝いをしました。お煮しめをはじめ、ほとんど全部に箸をつけ、お雑煮のおもちも2個食べ、その食欲に、皆驚かされました。お昼は遅くてよいと思いきや13:00にはご飯を食べました。

そして1月16日は白寿のお誕生日を迎え、子供、孫、ひ孫に囲まれ懐石料理をいただきましたが、「おいしかったのは、茶碗蒸しと胡麻アイスだけだった」と張り合いのない言葉でした。しかし体調が悪い時が多くはなつたものの、この食欲なら100歳までは大丈夫だとみんなの意見でした。

母の元気を拒むものは、若いころから、依存し続けている睡眠薬だと思います。過去2回の骨折も睡眠薬が体内から抜けないで、ヨタヨタして自宅内での転倒が原因でした。95,97歳と手術に耐え、リハビリも頑張りました。何とかやめさせようと、似た錠剤を与えたりしてみましたが大変で、1日中うるさく、本人の欲求通りに飲ませてしまうと、翌日の介護が大変なのです。

もう1つ厄介で介護の負担になるのは冬は電気毛布を入れた上に毛布、羽根布団など、6,7枚かけ、セーターも着たままで「かまくら」の様に寝ることでした。ショートステイに行く時も、自分のお気に入りの蒲団の他、綿入れ絆纏等を持参するので、まるで引っ越し騒ぎです。

日常、一緒に暮らしている義姉（要支援の状態）とは毎日、口喧嘩が絶えず、朝、その声が聞こえないとお隣さんが心配して訪ねて下さる程なのです。なにしろ、自分の要求は皆が聞き入れるまで主張してきます。

（最期まで、家で暮らしたいというのが、けささんの希望でした…ケアマネ）

体が動かなくなり、ポータブルトイレ介助も大変なのですが、最後の1か月半くらいまでは、大便秘はオムツでしませんでした。4月に心不全で、酸素吸入も常時使い、手足のむくみも激しく、だんだん本人は身の置場がない状態になり、「もう長くはない状態」と宣言されました。でも、今までの母を知る限り、まだまだ大丈夫だと、母にも叱咤激励しながらの介護の日々でした。

ショートステイ先での心温まる対応にも有難かったし、ユーアイやちよのヘルパーさん方の毎日の献身的な家族以上の介護に励まされる毎日でした。

訪問診療、訪問看護、訪問介護、ショートステイと連携を持ち、最強の介護体制になりました。しかし、命の限界はついにやってきました。前夜は、いつもとちょっと違う様子を受けながらも、夕食まで自力で食べ、夜、おやすみの挨拶をして、私は帰宅しました。翌朝（6/13）、義姉は「よく寝ているわ」と思いながら、側を通過していたそうです。その日から、ショート先で朝食をとることになり、お迎えの方が見えて「息をしませんよ」と言われるまで、ただ、眠っているかの様に見えたとのことです。本当に本人の希望通り、眠ったまま逝ったと思います。

周りで介護に携わった人々にとっても幸せな最期でした。本当に皆様のおかげで、悔いのない介護ができましたことに感謝申し上げます。

高田桂子（中村けさ 長男の妻）



賛助会員の皆様

ご支援を心よりお礼申し上げます（順不同、敬称を略させていただきます）

H.M、S.I、J.D、K.S、M.T、I.H、T.F、T.I、
K.O、T.T、T.S、S.T、S.N、M.H、M.O、T.S、
Y.A、T.N、J.T、H.A、K.N、M.Y、M.T、Y.K、
Y.N、K.T、Y.Y、M.T、S.S、K.W、K.O、F.T、
A.M、K.I、E.T、E.S

（平成21年7月13日現在）



「語らいパートナー」班よりヘルパーの皆さんへ

○ 施設訪問にご都合のつく方の参加をお待ちしています。（希望者は椎名まで）

- ・ 特別養護老人ホーム グリーンヒル（上高野）デイサービス利用者とお話
毎月、第1土曜日 午後2時半～ 約1時間
- ・ 特別養護老人ホーム 美香苑（村上）入所者とお話
毎月 第3水曜日 午前10時～
- ・ ケアハウス ガーデンカルミア（島田台）
8月1日（土）納涼祭（夕方）
9月21日（月）敬老会（祝）



利用者の方の短歌

京都御所巡りて想ふ御大典の

頃ほひ京に在りし父母

若き母と姉妹いどころ談笑の

浮かびくるなり梅ジャム煮つつ

（T・S 七七歳）

名前なき番子のみの表札は

独房の如鉄の扉も

雨上がりハッチに座る雨蛙

アイメイク済ませおすまし顔で

（身辺所感 熊本幸子 八九歳）

★行事報告

21年 4/18 定例会 研修「初心に戻って」

5/16 21年度総会、研修 一人ひとりの「生きる」を支える 松下やえ子氏

5/22 千葉県移送サービス連絡会総会

6/13 千葉県たすけあい協議会総会

6/20 定例会 研修「食中毒、感染予防」

6/22 八千代市サポートセンター 事業報告会

6/25. 7/12 サービス提供責任者、中堅職員研修



☆行事予定

7/18 定例会 研修「ヘルパー、ケアマネに必要な医療知識」
講師 大和田訪問看護 ST 大河内所長

7/23 語らいパートナー 定例勉強会

7/30. 31 新任職員研修

6/24. 8/17. 11/4 精神障害者ヘルパー研修

8月 定例会は休み

8/27,28 サービス提供責任者研修

9/19 定例会 研修「認知症の方へのより良い対応」
講師 認知症の人と家族の会代表 植松多恵子氏

10/11 定例会 研修 「法令順守、個人情報、プライバシー保護」

11/21 定例会 研修 「NPO 法人助け合いの会ふきのとうの活動」
講師 國生美南子氏他「ふきのとう」役員

編集後記

八千代市が、個人が収める市民税の1%を、自分が支援したいNPO法人や市民活動団体に寄付できる制度を開始しました。略称「1%支援制度」といいますが、自分が収める市民税の一部を自分の意志で使い道を決められるという画期的な制度です。この制度は、まだ市川市など一部の市しか実施していない、全国的にも先進的な制度です。このような制度を八千代市が開始したことは、素晴らしいことだと思います。今年度、ユーアイやちよは申請していませんが、せっかくの機会ですので、無駄にしないで、有効活用したいと思います。

網干

ユーアイやちよ の あゆみ
編集人 網干 発行人 桃井 哲朗